

緊急質問状

町田市廃棄物減量等推進審議会

会長 細見正明様

昨日（11月23日）市役所本庁舎特別会議室で行われた、「町田市廃棄物資源化基本計画（中間答申）」についての地域懇談会に参加しました。

内容について緊急に質問いたします。

1、以下①からの内容は「中間答申の説明」として正しいですか

- ①町田市はごみゼロ市民会議以降何もしてこなかった
- ②行政・市民協働の円卓会議をつくるべき
- ③ゼロ・ウェイスト宣言をするべき
- ④小山田地域は土地が広いので生ごみは土にいれてごみとして出していない
- ⑤プラスチックについて6年間活動してきた

司会者である副会長が、中間答申にない自身の主張をし、「市はどうですか、円卓会議の様なものを作るような心意気はあるか」など、我田引水の様な発言には驚きです。

2、市民の意見を聞く「懇談会」のあり方について質問します。

広報まちだ（11月21日号）では地域懇談会のお知らせとして『同審議会は市内5会場で、町田市一般廃棄物資源化基本計画の審議内容について、皆さんのご意見を伺う「地域懇談会」を開催します。左表の日程で行います。直接会場へおいでください。』とあります。

11月23日の地域懇談会は、市民の質問には全て市担当者が答え、審議会委員は前にただ座っているだけでした。これでは、市当局の説明会です。

過去、2000年の審議会、2005年の審議会と参加、あるいは、傍聴してきましたが、市民からの質問についてはいずれの時も審議会委員が受け答えをし、事務局（市）しか判らない時は事務局が答えるというものでした。

- ①このようなやり方で今後、4回の懇談会を続けるおつもりですか
- ②当日資料を見て、意見をいうのは難しいので、重要ポイントをピックアップして、答申に目を移す様な取り組みをした方が良いのではと思います。自由にゴミのことを話す場としない為にも。

以上、緊急に質問、要望をいたします。次回の地域懇談会（11月29日鶴川市民センター）までに間に合わない場合は、当日会場にご持参ください。

2010年11月25日

町田市政を考える会・草の根

代表 小林 美知